

## 出張所の体制が変わりました ～新任出張所長あいさつ～

平成24年4月3日

4月より揖斐川砂防出張所長にまいりました岩田と申します。

花の色が美しい季節になりました。皆様におかれましてはますますご健勝のことと心よりお慶び申し上げます。転任にあたり一言ごあいさつ申し上げます。不慣れな業務で不安もありますが、皆様に助けをいただきながら、精一杯がんばりたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

当事務所の事業実施の基本方針である、①過去の災害を繰り返さない。②下流を洪水から守る横山ダムの堆砂を軽減する③土石流から集落を守るために、砂防堰堤などの砂防施設の整備を行っていきます。

その中で、当出張所は砂防施設の整備工事の監理を担当しております。工事を進めるにあたっては「安全第一」はもちろんのこと、住民の皆様の声聞きながら進め、また、当事務所管内の恵まれた自然環境と調和を大切に、施工業者の方々と力を合わせながら行っていきたくと思います。そのために、工事を進めるにあたっては、住民の皆様へ「クマタカ通信」等を通じて引き続き工事の施工状況等をお知らせしていきたいと考えております。

よろしくお願いいたします。



## 出張所の仕事 ～地域に理解される出張所を目指して～

越美山系砂防事務所管内は、濃尾断層等、多くの断層が走り、荒廃地が多い非常に脆弱な地質を有しています。日本有数の多雨多雪地帯でもあり、河道閉塞をもたらす大規模崩壊(100万m<sup>3</sup>超)が過去何度も発生しました。このような流域特性を持つ管内では、谷底に国道が走り、多くの集落が点在しています。

上記特性を踏まえ、揖斐川砂防出張所では工事監督のほか、以下のような仕事を行っています。

### 越波谷の災害調査

平成23年8月豪雨で土石流が発生した根尾越波谷。発生当日に現地へ赴き、出張所職員による現地確認を行っています。



### 災害に対する備え

関係機関と連携し平成23年11月に実施した大規模土砂災害合同防災訓練。出張所も2名参加しました。



### 流域を対象とした学習

平成23年度においても工事現場等を説明するため、山郷倶楽部に出張所も同行しました。



### TEC-FORCE活動

平成23年9月の和歌山県那智勝浦町の大規模崩壊箇所の現地調査。出張所からは、前任の林出張所長が参加し現地調査を実施しました。



## = 本年度もクマタカ通信を発行します =

森林生態系の頂点に位置し、森の王者とも呼ばれる「クマタカ」。鷹狩りに用いられるなど人々に親しまれてきた猛禽類です。揖斐川砂防出張所管内の工事状況等を情報提供するためのツール「クマタカ通信」は、クマタカのように現場の情報をすばやく、また長く親しんでいただけるよう、そして環境への配慮を忘れないよう願いを込め、「クマタカ通信」と名付けました。

平成23年度から発行しているクマタカ通信。平成23年度は、現場状況のお知らせなど合計20号を発行してきました。平成24年度のクマタカ通信は、地域の皆様に越美山系砂防事務所の事業をより早く、より正確にお伝えするために、月1回を目標に発行していきたいと考えております。本年度もご一読頂きますようお願いいたします。